

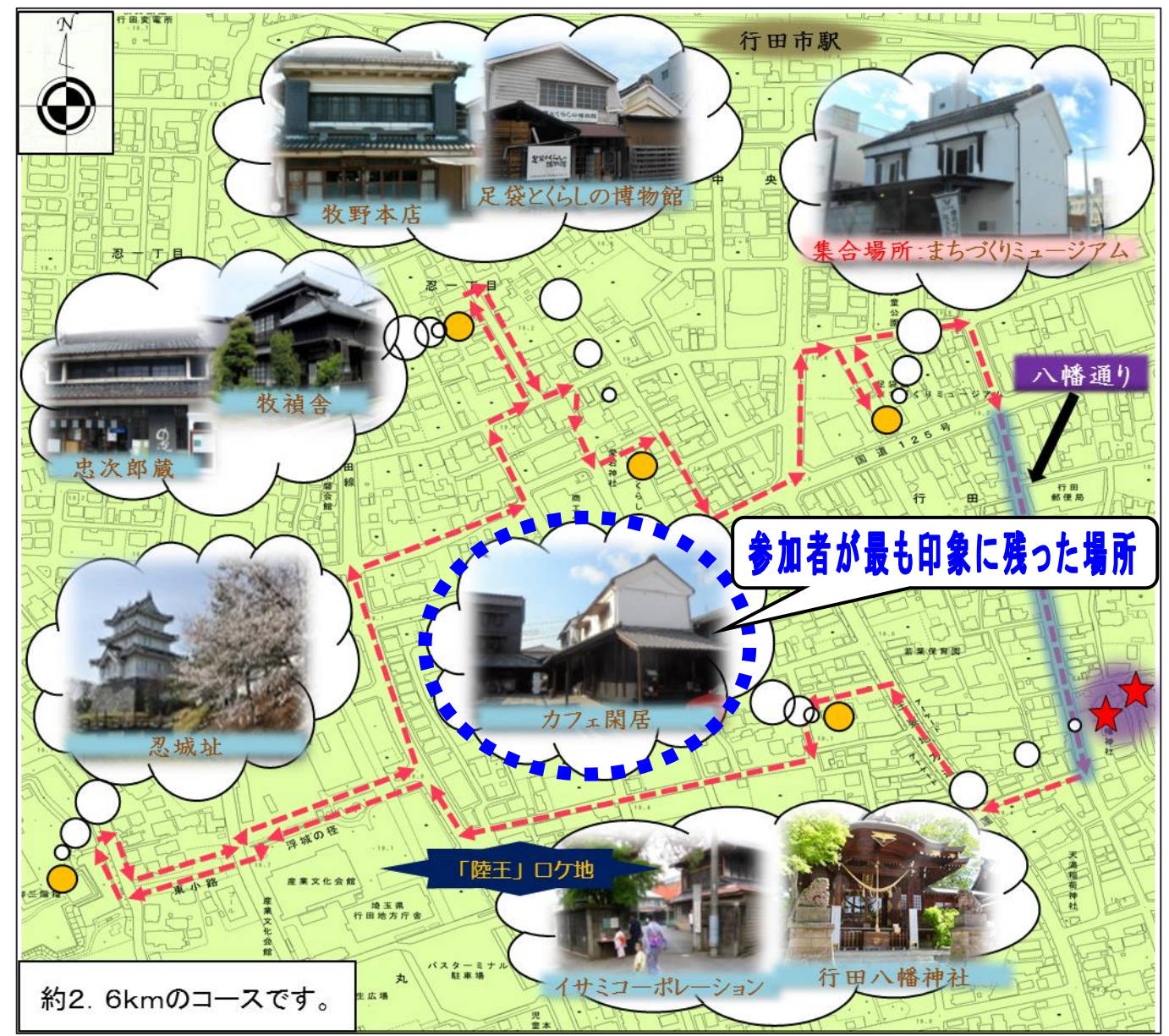
# 令和元年 歴史と文化の薫りが漂う忍城址周辺のまち歩き



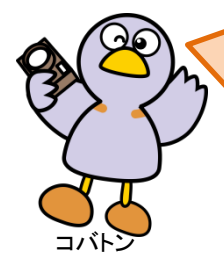
忍城址

令和元年10月20日(日)  
参加者:21名

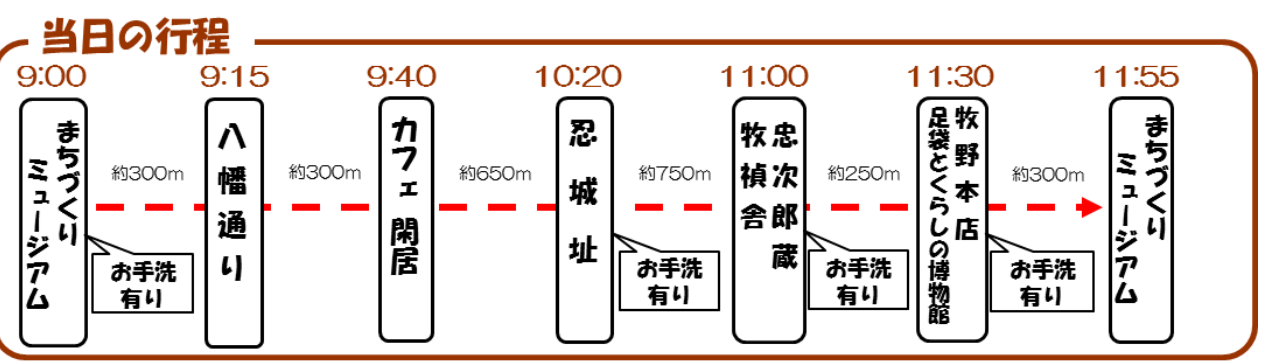
忍城址周辺地区(行田市)とは・・・  
忍城址周辺地区は江戸時代に忍藩の城下町として発展しました。明治になると足袋産業が発展し、最盛期足袋を生産する“日本一の足袋のまち”として繁栄しました。



約2.6kmのコースです。



**参加者の声(アンケートより抜粋)**  
 ○行田市は名所がいくつかあり、古代蓮や忍城などは何度か来ましたが、足袋に関しては「陸王」を見たくらいでよく知りませんでした。今回、足袋がいかに行田に発展をもたらしていたのかがよく分かりました。  
 ○昔の蔵がそのまま使われながら残っているのが素晴らしいと思った。  
 ○蔵の作り、家屋の生活に根づいた作りが印象に残った。



カフェ閑居



八幡神社

## もっと良い景観になるために (参加者の声)

○道に木がもう少しあると、日陰が出来て歩きやすくなると思う  
 ○城下町としての名残は残して欲しい  
 ○蔵の街のアピールをもっとした方が良く など

コバトン&さいたまっち

**【問合せ先】**  
 ◇埼玉県 田園都市づくり課  
 TEL:048-830-5367  
 ◇行田市 都市計画課  
 TEL:048-550-1551